



出雲市長訪問ミーティング ～イクボス宣言企業視察～

出雲市では、飯塚市長が各分野の現場に出かけ、現地視察と意見交換を行う「市長の訪問ミーティング」を実施しておられ、社会福祉法人あすなろ会にも、令和7年11月19日（水）にご訪問いただきました。

あすなろ会では、令和3年10月に「イクボス」を宣言し、働き方改革・休み方改革について積極的に取り組んでいます。法人職員約200名、所定外労働平均時間2時間2分(R6)、年次有給休暇取得率81.6%(R6)、育児休暇取得率男女共に100%(過去3年間)等の「データでみるあすなろの働きやすさ」を紹介すると共に、たくさんの取組や女性活躍についてご紹介させていただきました。今後も時代や社会に即応できる法人を目指して精進致します。

市長と法人役員・スタッフとの意見交換会



集合写真（あすなろ保育園にて）



視察の様子



市長の訪問ミーティング記録（令和7年11月19日）

登録日：2025年11月21日

シェアする

ポスト

LINEで送る

印刷する

社会福祉法人あすなろ会

出雲市では、飯塚市長が各分野の現場に出かけ、現地視察と意見交換を行う「市長の訪問ミーティング」を実施しています。

今回は、社会福祉法人あすなろ会を訪問しました。

同法人では、コミュニケーションが活発な職場風土を重視されており、また、女性の多い職場において、働きやすい環境をめざし具体的な取組が多く見られ、このことが職場全体の業務意欲の向上に寄与していると感じました。

職場環境の改善と女性活躍の推進、そしてワーク・ライフ・バランスの確保が市政の重要課題であるとの認識を共有でき、現場の声を直接お聞きできる機会となりました。

飯塚市長は、「スタッフにとって働きやすい職場にしたいと、ワーク・ライフ・バランスを推進されている思いが強く伝わった。」と述べました。

